

「認定こども園」への移行に積極的に取り組め



町長
町田 宗宏



町長
教育・保育施設等の再編も検討しながら「認定こども園」への移行を進めたい



第1保育所

質問

内閣府は今年5月、幼稚園と保育所をあわせ持った「認定こども園」が4月1日現在で2836カ所となり、前年の2倍になったと発表した。玉村町も保護者の要望に応え、「認定こども園」への移行に積極的に取り組め。

答弁

町長 教育・保育施設等の再編も検討しながら、「認定こども園」への移行を進めたい。

質問

社会体育館は玉村町民が優先的に使用できるようにせよ。

答弁

町長 社会体育館の予約を取るのが難しいのは、各学校の卒業式や入学式の一時期だけである。学校とも協議し、検討する。

質問

県立女子大生の社会体育館の使用料は高校生以下と同じにせよ。

答弁

町長 県立女子大学が学校として使用するときには減免するが、学生が個人として使用するときには現行どおりとする。

質問

町は平成27年度にトレーニング室の年間利用券を2万円に値上げした。そのため、利用者は25人に減った。1万円に下げよ。

答弁

町長 100日以上利用すれば元がとれる。2万円でも高いとは思わない。

質問

ある町民が生活環境安全課に防犯灯の修理をお願いしたところ、「2カ月以内に修理します」と言われたとのこと。なぜそんなに時間がかかるのか。

答弁

町長 平成27年度からすべての防犯灯をLED化し、町が一元管理等することとしたため、書類の作成や業者の選定等のために長時間を要することになった。

質問

防犯灯は事故や事件を防ぐためのものであり、故障したら直ちに修理すべきものだ。町長の教育指導がなっていないからこのようなことになる。警備会社ならば、町長・課長は解雇されるどころだ。

答弁

町長 補正予算もついたので、速やかに修理するようにする。

次期町長選挙への進退を問う



島田 榮一



町長

手がけた仕事を最後まで、責任を持って成し遂げたい

質問

次期町長選まで、残すところ6カ月となった。もう少して3期12年を全うしようとしている。今の段階で、自分の実績と評価をどのように考えるか。

答弁

町長 平成16年2月1日に就任して以来、自律を選択し、常に町民の目線に立った行政を心がけてきた。この間、協働の町づくりを進め、「子どもを育てるなら玉村町」を標榜し、玉村中学校、第3保育所、第4保育所を建て替え、全国で2番目となる英語教育特区の町として教育環境の充実に努めてきた。また、平成23年度には、第5次玉村町総合計画を策定し、「県央の未来を紡ぐ玉村町」をめざす将来像として町づくりを進めてきた。

今、地方創生の名のもと、全国の市町村はさらなる地域の発展のための施策が求められている。玉村町は飛躍的に向上した道

路交通網や定住促進のための宅地造成事業、5月31日オープンした道の駅玉村宿の集客及び情報発信機能が追い風となり、さらなる発展が期待できるものと自負している。

質問

町政は課題山積であり、町政の継続は大変重要なことである。自分で手がけた仕

答弁

町長 手がけた仕事を最後まで、責任を持って成し遂げたい。もう少し長く町民のために働きたい気持ちである。

事は最後まで責任を持ってなし遂げたい気持ちは人一倍だと思う。

次期町長選挙への進退を表明するよい機会であると考えながら、いかがか。

活況が続く道の駅 玉村宿

